



農業・農村の有する多面的機能の 維持・発揮に向けて

参議院議員(全国比例)
元農林水産大臣政務官

宮崎まさお

全国水土里ネット多面的機能支払促進協議会顧問

食農山村
土地改良は
未来への礎
いしすえ

多面的機能支払交付金を活用して、 地域の農地・水等の保全に取り組んでおられる皆様へ

参議院議員の宮崎まさおです。

農家出身の私には、身近な田んぼや水路が遊びの場であり、また学びの場でした。

これまで地域の皆様のご苦勞により守られてきた農地や水を、将来の世代に引き継いでいくことが、都市住民も含む全ての国民にとって重要な課題です。

現在、全国1,447市町村において26,300組織が、多面的機能支払交付金を活用した農地、水等の保全活動に取り組んでいます。

宮崎まさおは、皆様の取り組みが確実に継続されるよう、しっかりと予算を確保するとともに、現場の課題の解決に向けて取り組んで参ります。



滋賀県
野洲市

世界農業遺産・須原魚のゆりかご水田協議会

多面的機能
支払交付金
について

多面的機能支払交付金は、農業・農村の有する多面的機能の維持・発揮を図るための地域の共同活動に対する支援を行い、農地、水等の地域資源の適切な保全管理を推進するものです。

宮崎まさおと多面的機能支払

農水省職員時代には、多面的機能支払交付金の前身である農地・水・環境保全向上対策の創設に携わりました。また、その後の熊本県の課長時代には、市町村とともに県内への施策の普及に取り組みました。

全国各地の農地、農業用水等の保全の取り組みにも参加させていただき、皆様のご苦勞を自ら体験するとともに、皆様との意見交換を通じて、地域の様々な課題をお聞きしています。



千葉県八千代市 蛙道の草刈り作業をお手伝い



兵庫県南あわじ市 ため池の清掃作業に参加

喫緊の課題を政治の場で発信

国会や自民党において、これらの課題解決に向けて全力で取り組んでいます。

岸田内閣においては、農林水産大臣政務官として政権の一端を担いました。

(令和3年10月～令和4年8月)

第200国会 参議院農林水産委員会での発言

(令和元年11月12日)

土地改良区は地域の農業を支えるだけでなく、地域社会全体を支えている。組合員の減少や高齢化が進む中で土地改良区の体制強化が必要である。その一つとして、基幹的な施設を管理する土地改良区と多面的機能支払交付金の活動組織との連携を深めることが重要である。



第211国会 参議院予算委員会での発言

(令和5年3月27日)

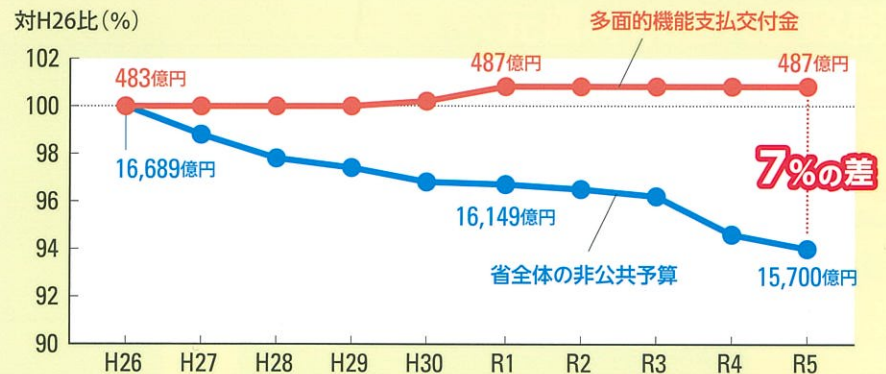
農地に水は欠かせない。江戸時代以降、全国各地で用水路やため池が多く造られ、それが引き継がれて土地改良区や地域の皆さんによって守られている。これらの施設の老朽化の対策をしっかりと進めるとともに、これらを守る人の確保も課題である。



取組の継続に必要な予算の確保

毎年、国の財政支出は厳しい削減を迫られています。このため、農林水産省全体の非公共予算（公共事業以外の予算）は、令和5年度においては平成26年度比で94%に縮減されていますが、この中において多面的機能支払交付金予算は、101%、487億円を確保しています。

多面的機能支払交付金予算の推移



現場のニーズに応じた制度の拡充や柔軟化

- ①都道府県知事が定める農用地を対象農地に追加（令和元年度より）
- ②災害特別措置（自然災害に被災した活動組織に対し他組織から交付金の融通を受けることが可能に）（令和2年度より）
- ③田んぼダムへの加算（400円/10a）（令和3年度より）
- ④鳥獣被害防止対策及び環境改善活動の強化（令和3年度より）

活動を継続する体制の確保・強化

- ①組織の広域化・体制強化への支援を強化（令和元年度より）
- ②非農業者、非農業団体等の更なる参加促進を支援（令和元年度より）

事務の簡素化

- ①申請書類や確認書類を簡素化（累次実施）
- ②eMAFFによる電子申請が可能に（令和5年度から試行）

山形県朝日町の三橋妙さん（右）、佐藤菜美さん（左）は、Uターン就農した若手果樹農家です。二人は、「和合農村地域を守る会」の活動組織の役員として活躍しています。

（右の写真は、女性役員の提案による「サツマイモの植付体験活動」）



今後も、地域の取組に必要な予算の確保や
制度の拡充・柔軟化など、皆様の声を
予算や施策に反映すべく、取り組んで参ります。



ため池の安全柵の補修
三重県伊勢市(東大淀を守る会)



農業用水確保のための樋門前の石堰の設置作業
鳥取県琴浦町(出上農地・水保全活動組織)

宮崎まさおプロフィール

昭和38年12月3日 兵庫県神戸市北区の農家に次男として生まれる
昭和57年 3月 兵庫県立兵庫高等学校卒 テニス部キャプテンとして活躍
昭和62年 3月 神戸大学農学部農業工学科卒
昭和62年 4月 農林水産省入省 以後本省、地方農政局、国営事業所、地方行政、海外勤務等を歴任
平成29年12月 農林水産省農村振興局地域整備課長で退官
令和元年 7月 第25回参議院通常選挙(全国比例) 当選
令和3年10月～令和4年8月 農林水産大臣政務官
現在に至る



令和元年8月1日
国会議事堂前
初登院

主な役職 (R6.3現在)

【国会関係】 予算委員会理事
農林水産委員会委員
災害対策特別委員会委員
【党 関 係】 参議院自民党政策審議会副会長
政務調査会農林部会副会長
政務調査会水産総合調査会副会長
女性局次長
中山間地農業を元気にする委員会事務局長
政務調査会災害対策特別委員会事務局次長
地方創生実行統合本部事務局次長

ほか

所属している議員連盟等

自由民主党農村基盤整備議員連盟
自由民主党有機資源利用推進議員連盟
水田農業振興議員連盟
全国山村振興連盟
棚田振興議員連盟
治水議員連盟
地方居住推進議員連盟
ファームステイ(農泊)推進議員連盟
自然災害から国民を守る国会議員の会
国際競争力のある農業人材の育成に向けた議員連盟

など約80議連

宮崎雅夫通信・メルマガ等の申込みは、HP又は国会事務所まで

宮崎雅夫後援会

宮崎まさお 🔍 検索

〒105-0004 東京都港区新橋5丁目33-9 グリーンビル3F
TEL: 03-6432-0672 FAX: 03-3432-8884
Mail: miyazaki_masao_kouenkai@miyazaki-noson.jp



公式ホームページ



Facebook



LINE